

令和7年度守口市一般会計の編成過程

1 令和7年度一般会計予算案

令和7年度当初予算案は、高齢化の進展や障がい者福祉サービス給付費の増加などによる社会保障経費の増や、老朽化した公共施設等の整備更新及び学校建設などによる建設事業費の増により、令和7年度一般会計予算案の歳出予算総額は794.0億円となり、令和6年度当初予算739.9億円と比較して、54.1億円、7.3%の増となりました。

2 令和7年一般会計予算案の編成にあたっての調整(査定)

「歳入の範囲内で歳出を組む」という原則のもと、「選択と集中」により施策の優先順位を見極め、限られた財源の中で各事業をより効率的、効果的に実施するため、事業の内容、必要性、緊急性、経費の正当性等を精査した上で、各部局からの要求額811.9億円に対し、17.9億円の減額の調整（査定）を行いました。

【一般会計 目的別歳出予算】

款	令和7年度予算			令和6年度予算	当初予算額対前年度比較	
	査定後 当初予算額(案) (A)	要求額 (B)	調整額 (A)－(B)	当初予算額 (C)	増減額 (A)－(C)	増減率
1 議会費	3.8億円	3.9億円	▲0.1億円	3.9億円	▲0.1億円	▲2.6%
2 総務費	76.7億円	78.4億円	▲1.6億円	63.8億円	12.9億円	20.2%
3 民生費	433.3億円	441.4億円	▲8.0億円	418.2億円	15.1億円	3.6%
4 衛生費	47.8億円	51.9億円	▲4.0億円	48.0億円	▲0.2億円	▲0.4%
5 産業費	1.0億円	1.0億円	－	1.2億円	▲0.2億円	▲16.7%
6 土木費	38.0億円	38.0億円	－	45.7億円	▲7.7億円	▲16.8%
7 消防費	26.1億円	26.2億円	▲0.1億円	23.2億円	2.9億円	12.5%
8 教育費	120.8億円	125.0億円	▲4.2億円	71.4億円	49.4億円	69.2%
9 災害復旧費	－	－	－	－	－	－
10 公債費	46.1億円	46.0億円	0.1億円	64.1億円	▲18.0億円	▲28.1%
11 予備費	0.3億円	0.3億円	－	0.3億円	－	－
合 計	794.0億円	811.9億円	▲17.9億円	739.9億円	54.1億円	7.3%

※当初予算額（A）及び要求額（B）は、例年支出される経費である「経常的経費」と、政策的な判断のもと、行政サービスの新たな実施や拡充に支出される経費である「臨時的経費」の合算額です。

※表示単位未満を四捨五入し、端数調整をしていないため、款ごとの額と合計額が一致しない場合があります。